

Hi, friends 2 Lesson 8 第3時

6 本時の学習 (3/4)

(1)本時のねらい：就きたい職業について尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。

(児童のめあて… 例: 就きたい職業についてたずねたり答えたりしよう!)

(2) 評価規準: 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任（Ｔ１）の活動	・指導上の留意点 ☆準備物 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !”	“Let’s start !”	
導入	○P.40【Let’s Chant】 What do you want to be? ・リズムに合わせて一緒に言う。	・デジタル教材を聞かせる。	
展開	○本日のめあてを知る。 ○ステレオゲーム ・数人の児童が前に出る。 ・カードを引いて職業を決める。 ・他の児童が前に出た児童に尋ねる。 “What do you want to be?” ・前に出た児童は一斉に答える。 “I want to be a ○○.” ・それぞれが何と言ったか考える。 ○チェーンゲーム(3～5人のグループ) ・グループで1列に並ぶ。 ・先頭児童は先生から英文を聞く。 ・先頭がグループの列に戻ったら2番目の児童が先頭の児童に尋ねる。 “What do you want to be?” ・先頭児童は先生から聞いた文を答える。“I want to be a ○○ and △△.” ・3番目が2番目に尋ね、2番目の児童は同じように答える。 ・列の最後尾の児童が前の児童に尋ね 答えを聞いたら、先生の所に来る。 ・先生の質問に答える。 ○P.40【Let’s Play】 友だちに夢についてインタビューしよう ・P.40 の誌面に友達の名前を書き、就きたい職業について尋ねる。 ・友達の答えを聞いて記入する。 ○P.40【Activity】あなたの「夢宣言」3人の「夢宣言」を聞いてメモをとり参考にしよう ・デジタル教材を聞いてわかったことを記入し、発表する。	・本日のめあてを伝える。 ・活動を説明する。 ・前に出た児童には、実際の夢と違っていてもしっかり言うように伝える。 ・それぞれの児童が何と言ったか確認する。 ・活動の説明をする。 ・各グループの先頭児童に英文を伝える。 * I want to be a ○○ and △△. ・最後尾の児童が来たら、“What do you want to be?” と尋ねる。 ・最初提示した文と同じ答えならばそのグループにポイントを与える。 ・グループ内の順番を変えて再度行う。 ・活動の説明をする。 ・グループの友達の名前を入れる。 ・日本語でいいので理由も言うように伝える。 ・デジタル教材を聞かせる。 ・どんなことが聞けたか、確認する。 ・次回、「夢宣言」をすることを伝える。	☆掲示用絵カード(職業) ☆ステレオゲーム用ワークシート (慣) 就きたい職業について尋ねたり答えたりしている。 ＜ 行 動 観 察 ＞ ◆特別活動
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish !”	○ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish !”	☆ふり返しカード

